

令和6年度医学部看護学科入学者選抜  
(学校推薦型選抜Ⅱ)

試 験 問 題

小 論 文

注 意

- 1 問題紙は指示があるまで開いてはいけません。
- 2 問題紙は表紙を除き6枚です。指示があってから確認してください。
- 3 解答はすべて解答用紙の所定のところに記入してください。
- 4 問題紙は持ち帰ってください。

**問題 1** 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(信原幸弘著：「覚える」と「わかる」 知の仕組みとその可能性 〈ちくまプリマー新書 2022年〉の21頁～25頁及び96頁～99頁を引用し、その一部を改変して作成)

- 問1 著者が述べている「身体で覚える」ために不可欠な要素とは何か、60字以内で記述しなさい。
- 問2 著者が述べている「臨機応変の能力」とは何か、80字以内で説明しなさい。
- 問3 著者の主張を踏まえ、大学で看護学実習に参加するあなたはどのように取り組もうと考えるか、280字～320字で述べなさい。

## 問題 2

問 1 次ページからの図と表は、日本・アメリカ・ドイツ・スウェーデンの 60 歳以上の人を対象として調査した結果で、図は生きがい（喜びや楽しみ）を感じる程度、表は生きがい（生きていくことの喜びや楽しみを実感すること）を感じる時を示したものです。

図と表から読み取れることを 380 字～420 字で述べなさい。

問 2 問 1 を踏まえ、高齢者が生きがいをもちながら生活できるようにするために地域で取り組めることについて、あなたの考えを 300 字～340 字で述べなさい。

図及び表は「第 9 回高齢者の生活と意識に関する国際比較調査」令和 3 年 3 月（内閣府政策統括官（政策調整担当））の図表 2-8-1-1、図表 2-8-2-1 を一部改変して作成しています。

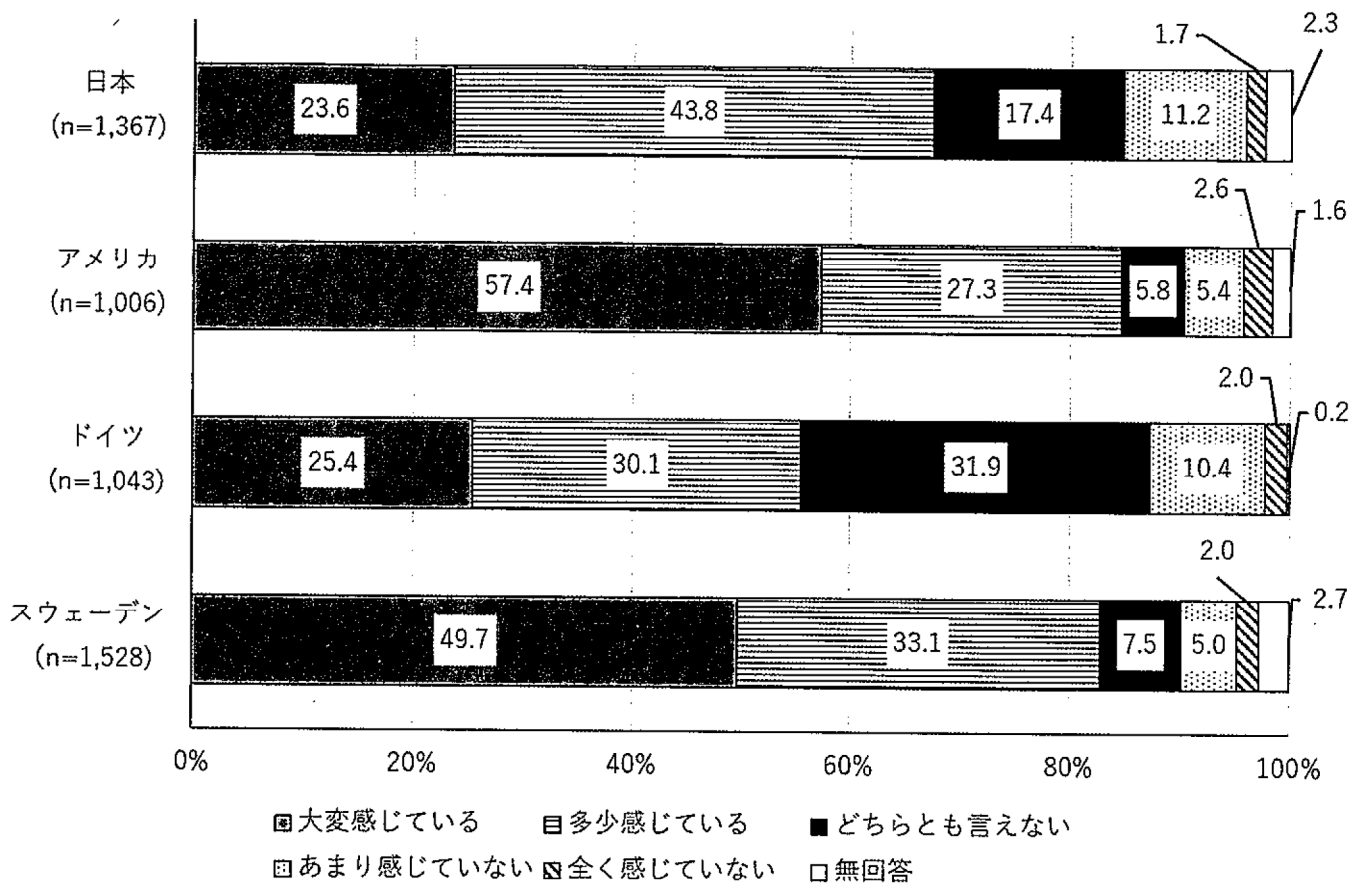


図 生きがい（喜びや楽しみ）を感じる程度

表 生きがい(生きていることの喜びや楽しみを実感すること)を感じる時 (複数回答)

	日本 (n=1,367)	アメリカ (n=1,006)	ドイツ (n=1,043)	スウェーデン (n=1,528)
仕事に打ち込んでいる時	22.0	47.7	18.4	23.6
勉強や教養などに身を入れている時	11.3	46.5	14.3	2.7
趣味に熱中している時	45.3	71.4	50.8	41.2
スポーツに熱中している時	16.4	26.6	21.6	26.3
夫婦団らの時	32.0	52.0	44.8	61.3
子どもや孫など家族との団らの時	55.3	76.3	70.2	78.1
友人や知人と食事、雑談している時	45.5	80.5	63.5	67.4
テレビを見たり、ラジオを聞いている時	48.5	58.9	45.2	60.7
社会奉仕や地域活動をしている時	8.3	54.7	15.8	32.8
旅行に行っている時	34.7	61.7	53.0	52.6
他人から感謝された時	28.2	81.9	45.2	63.2
収入があった時	22.8	43.5	26.4	24.0
おいしい物を食べている時	53.8	75.0	62.0	63.2
若い世代と交流している時	9.1	69.5	23.9	34.4
おしゃれをする時	16.6	48.3	26.7	26.2
犬や猫などのペットと過ごす時	14.9	49.5	18.7	22.1

[%]